



2019年10月11日

各 位

社 名 株式会社 プラップ ジャパン  
 代表者名 代表取締役社長 鈴木 勇夫  
 (JASDAQ・コード番号: 2449)  
 問い合わせ先 執行役員社長室室長 齋藤 雅弘  
 (電話 03-4580-9111)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年10月12日付けで公表しました2019年8月期(2018年9月1日～2019年8月31日)の業績予想について、下記の通り、修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 2019年8月期通期連結業績予想数値の修正(2018年9月1日～2019年8月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,010	百万円 920	百万円 919	百万円 539	円 銭 135.01
今回修正予想(B)	6,115	689	697	406	101.70
増減額(B-A)	△894	△231	△222	△133	
増減率(%)	△12.8%	△25.1%	△24.1%	△24.7%	
(参考)前期連結実績 (2018年8月期)	6,818	904	916	538	134.66

#### 2. 2019年8月期通期個別業績予想数値の修正(2018年9月1日～2019年8月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,192	百万円 630	百万円 480	円 銭 120.26
今回修正予想(B)	3,743	532	406	101.64
増減額(B-A)	△449	△97	△74	
増減率(%)	△10.7%	△15.5%	△15.5%	
(参考)前期個別実績 (2018年8月期)	4,075	613	476	119.16

#### 3. 修正の理由

(連結業績予想)

売上高につきましては、当社単体及び中国の連結子会社が減収となり、前回発表予想を下回る見通しとなり、修正いたしました。

当社単体では、増加する問い合わせ等を背景に、積極的な営業活動を実施した結果、新規クライアントか

らの業務を受注しましたが、前期業績に寄与した大型プロジェクト案件等と同水準まで受注獲得ができなかったことによります。

また中国の連結子会社では、営業深耕により自動車、消費財、精密機器など複数のスポット案件を受注したものの、米中貿易摩擦の影響等による中国の景気減速懸念等により、一部のクライアントからの予算削減、予算規模の大きなプロジェクト案件の受注ができなかったことによります。

一方、利益面につきましては、当社単体において人材・システム等への投資を当初計画以上に増加させたことで、販売費及び一般管理費が増加したことに加え、当社単体及び中国の連結子会社で売上高が減少したことによります。

(個別業績予想)

連結業績予想と同様の理由により、前回発表予想を修正いたしました。

以 上